

砂田直規 *Naoki Sunada*

バリトン リサイタル

2021

9/18 (土)

14:00開演 13:30開場

会場 長野市芸術館
リサイタルホール B2階
長野市大字鶴賀緑町1613番地

*駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



ピアノ
菅野万利子



曲目予定

善光寺開帳	小山清茂
落葉松	小林秀雄
魔王	シューベルト
闘牛士の歌	ビゼー
燃える秋	武満徹
You raise me up	ラヴランド

ピアノ曲

ラ・カンパネラ	リスト	他
---------	-----	---

入場料 一般3,000円 学生2,000円 (全席自由)

チケット取り扱い ● 長野市芸術館チケットセンター TEL.026-219-3191 (10:00~19:00/火曜定休)

お問い合わせ先 ● TEL.090-2499-5575 etkymnk@outlook.com (山中) TEL/FAX.026-272-4758 杏の里板画館

主催: 砂田直規バリトンリサイタル実行委員会

共催: あがたの森混声合唱団 (信州大学のOB・OG)

後援: 長野県合唱連盟 小山清茂記念展示室 杏の里板画館

砂田直規リサイタルによせて

砂田直規さんのこと

元信州大学教授 飯田忠文

砂田さんは昭和48年の信州大学の卒業演奏会でリヒアルト・シュトラウスのドイツ歌曲3曲を小松直子さんのピアノで歌われました。

その後上京して東京混声合唱団のメンバーとして4年間多くの仕事をされ、更に勉強するために東京芸術大学大学院に進まれました。大学院を卒業するときには、大学院の教授だった柴田睦陸先生が退職記念に指揮された歌劇〈修禅寺物語(清水脩作曲)〉の主演を歌われました。

日本オペラ協会は文化庁と協力して日本人による新しい舞台作品を意欲的に上演していますが、砂田さんはそこで多くの主要な役を歌い、日本のオペラの基礎を築く仕事を長い間されてきたのです。

今回、この長野の地で初めてのリサイタルを心より楽しみにしています。

熱き思い、いつまでも

あがたの森混声合唱団団長 原田 暁

砂田君は信州大学教育学部で丁寧に学生生活を送られ、在学中は信州大学ベレグリーナ合唱団、信州大学混声合唱団でも中心になって団を引っ張って来られました。学生の時は深く想い、悩み、飲み語りしている中で、鳥の日の如くに遠き未来を遠望していたに違いありません。卒業後も熱き思いを胸に上京され、更に、東京混声合唱団、東京芸術大学で研鑽され、合唱、オペラで大活躍しておられます。

この度、素晴らしいバリトンを聴かせてもらえることになりました。関係したたくさんの仲間、支援する方々も多く聴きに來られる予定です。大変楽しみにしています。

profile

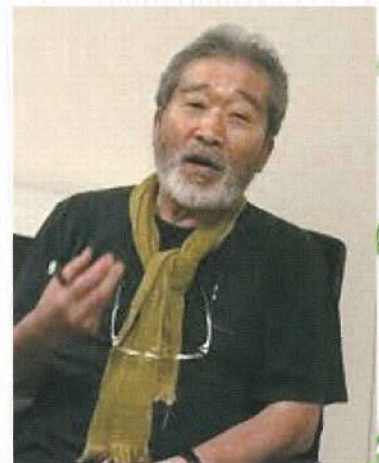
砂田直規 バリトン Naoki Sunada

岐阜県高山市に生まれる。信州大学教育学部音楽科に入学(1967年)。善光寺御開帳の年に卒業(1973年)。飯田忠文先生(現在91歳)に師事。

東京混声合唱団を経て、東京芸術大学大学院修士課程を修了。在学中に、芸大定期オペラ公演、及び文部省・オペラ研修所オペラ公演〈修禅寺物語(夜叉王役)〉でデビュー以来数多くのオペラに主要な役で出演。〈椿姫〉〈カルメン〉〈蝶々夫人〉などのレパートリーの他、邦人オペラにも力を注いできた。パリ、サンフランシスコ、アムステルダム、などでの海外公演や、特にワルシャワ公演〈袈裟と盛遠(盛遠役)〉では、公演劇場の総監督サタノフスキ氏及び、作曲家石井欽氏より絶賛を受けた。

東混在籍時代も含め、武満徹、三善晃、原嘉寿子、仙道作三など多くの作曲家の初演に携わってきたこと、そして、カラヤン、マズア、岩城宏之、小澤征爾等名指揮者の下で様々な曲を歌ってきたことは、大きな財産である。船橋市、習志野市のオペラ・プロデュース、〈印西市市民ミュージカル・ふるさと印西(ジェームズ三木台本・演出)〉で実行委員長。合唱指導にも力を注ぎ、6つの合唱団の指導に携わっている。

2019年には古希記念コンサートとして銀座王子ホールと信州高遠美術館でシェーベルト「冬の旅」のリサイタル。千曲市杏の里板画館「なつかしい調べの数々」のコンサート、高山市「千人の第九演奏会」など出演多数。千葉県印西市在住。



菅野万利子 ピアノ Mariko Kanno

京都に生まれる。相愛大学音楽学部卒業。第45回日本音楽コンクール入選、第24回文化放送音楽賞、NHK オーディション入選。アメリカ・インディアナ大学アーティストディプロマにて Gyorgy Sebok、室内楽を Janos Starker に師事し、フランス、ドイツ、ハンガリー、スウェーデンにて研鑽を積む。帰国後、相愛大学講師を務め、幅広い演奏活動により「大阪文化祭賞」「大阪市咲くやこの花賞」を受賞。尾高忠明氏、外山雄三氏指揮京都市交響楽団、大阪フィル等と協演。現在は東京を拠点にユーオーディア管弦楽団、台湾音契管弦楽団と協演。古典から現代まで広いレパートリーを持ち、国内外にて心なごむトークコンサートを展開している。PBA テレビ「ライフ・ライン」FEBC 放送に多数出演。教文館よりソロCD"Rejoice"をリリース。ユーオーディア・アカデミー講師。